

犯罪発生資料(令和5年8月末)

罪種別	地域別	令和5年	令和4年	前年比	増減率	
刑法犯 発生件数	愛知県下	30,728 件	26,415 件	4,313 件	16.3 %	
	守山署全体	810 件	730 件	80 件	11.0 %	
	尾張旭市内	235 件	228 件	7 件	3.1 %	
窃盗犯 発生件数	愛知県下	20,652 件	17,707 件	2,945 件	16.6 %	
	守山署全体	545 件	500 件	45 件	9.0 %	
	尾張旭市内	155 件	165 件	-10 件	-6.1 %	
重点罪種 発生件数	守山署全体	324 件	266 件	58 件	21.8 %	
	尾張旭市内	94 件	85 件	9 件	10.6 %	
	尾張旭市 学区別	旭学区	18 件	17 件	1 件	署の重点罪種 は、侵入盗、自 動車盗、自転車 盗、特殊詐欺の4 罪種
		城山学区	10 件	9 件	1 件	
		渋川学区	6 件	3 件	3 件	
		白鳳学区	12 件	10 件	2 件	
		本地原学区	8 件	10 件	-2 件	
		瑞鳳学区	6 件	10 件	-4 件	
		東栄学区	7 件	9 件	-2 件	
		旭丘学区	7 件	5 件	2 件	
三郷学区	20 件	12 件	8 件			

(1) 前年比

8月末現在の窃盗犯の発生件数は、155件で前年比で10件の減少となっています。  
守山署全体の増加率より低い状況です。

(2) 発生の傾向

8月中に多く発生した犯罪は、自転車盗、空き巣となっています。

自転車盗は、8月中に4件発生しました。盗まれた場所は、名鉄駅駐輪場が3件、尾張旭市総合体育館1件となっています。施錠については、4件すべて無施錠で盗まれています。名鉄駅については、尾張旭駅、旭前駅、三郷駅です。二重ロックを推奨しますが、1つの鍵でも有効ですので確実に施錠して盗難防止を図ってください。

空き巣は、8月中2件発生しました。1件目は自宅の掃き出し窓を割られ室内に侵入、現金が盗まれています。

もう1件も自宅の腰高窓を焼き破り侵入され、現金等を盗まれています。

侵入盗被害防止に役立つ補助錠、センサーライト、防犯カメラ、警報機などの機器を活用して侵入盗被害を防止してください。

(3) 懸案事項

○ 侵入盗防止対策

愛知県下の令和4年中の住宅対象侵入盗は、1,062件発生しています。被害総額は、約20億2376万円、うち現金被害が約6億円となっておりいずれも全国ワースト1となっています。

侵入場所は窓からが約6割、侵入手口はガラス割りが約4割、無締まりが約3割となっています。

侵入盗対策として、防犯4原則があり、「時間」、「光」、「音」、「地域の目」があります。時間は、侵入に時間をかけさせる補助錠、光は家の周りや室内を明るくするセンサーライト、音は周囲に音で侵入を知らせる警報機、地域の目は住民同士の連携、不審者への声かけなど防犯カメラ、録画機能付きインターホンがあります。複数の組み合わせで侵入盗防止を図ることができますのでぜひ活用をお願いします。

# ○ 尾張旭市内の交通事故発生件数 (令和5年8月)

・人身事故発生件数 (人数)

区分	8月単月	8月末	前年比 累計
死亡	0(0)	0(0)	0(0)
重傷	0(0)	2(3)	-1(0)
軽傷	20(22)	160(184)	12(1)
合計	20(22)	162(187)	11(1)

・物件事故発生件数

区分	8月単月	8月累計 (前年比)	備考
物件	166	1,333(+135)	



・校別発生件数

学区	8月	8月末	前年比 累計
旭	1	27	±0
東栄	2	14	+1
渋川	2	12	-3
本地原	2	20	-5
城山	3	17	+1
白鳳	2	16	±0
瑞鳳	3	21	+5
旭丘	2	17	+10
三郷	3	18	+2
合計	20	162	+11

暫定値

・当事者種別死傷者数 (人数)

区分	8月	8月末	前年比 累計
歩行者	3	18	+3
自転車	3	32	-13
原付	2	9	+3
自動二輪	1	6	+2
四輪車	13	122	+6
その他	0	0	±0
合計	22	187	+1

## 【交通事故防止のPOINT】～守山署管内で4件目の交通死亡事故の発生！

守山区において、本年4件目となる交通死亡事故が発生しました。当事者は、50代男性が運転する普通貨物車と80代の歩行者との事故で普通貨物車が駐車場を出て右折する際、道路横断中の歩行者に衝突し、歩行者が亡くなったものです。

尾張旭市では、本年の交通死亡事故の発生はありませんが、重傷事故、軽傷事故は発生しています。

ドライバーは、右左折時の左右の安全確認を徹底し、特に横断歩行者や自転車には注意をしましょう。

歩行者は、道路を横断する時は横断歩道を利用しましょう。

交通状況に応じた、ゆといを持った安全運転をお願いします。